

2019 年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会

第 54 回日本アルコール・アディクション医学会
学術総会
【プログラム】

第54回日本アルコール・アディクション医学学術総会

2019年10月4日(金) 第2会場(中ホールA)

13:05~15:05 シンポジウム1 AS1

依存とハームリダクション

座長: 齋藤利和(医療法人北仁会 幹メンタルクリニック)
宮田久嗣(東京慈恵会医科大学 精神医学講座)

AS1-1 ハームリダクションの現状と応用(国際的視点から)

高野 歩
東京医科歯科大学 精神保健看護学分野

AS1-2 ハーム・リダクション:新世代のたばこ(電子たばこ、加熱式たばこ)の場合

宮田久嗣¹⁾、廣中直行^{2,3)}、高田孝二²⁾

- 1)東京慈恵会医科大学 精神医学講座、
2)帝京大学 文学部 心理学科
3)LSIメディエンス薬理研究部

AS1-3 ギャンブル障害に対するハームリダクション～その具体的対策と応用～

木戸盛年
大阪商業大学経済学部

AS1-4 ゲーム症(障害)・インターネット過剰使用におけるハームリダクション
～スクールカウンセラー・教育委員会との連携からの実践報告～

白坂知彦、常田深雪、相澤加奈、木村永一
手稲溪仁会病院 精神保健科

AS1-5 アルコールへのハームリダクション、減酒外来の実際から

湯本洋介
独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター

AS1-6 覚せい剤

成瀬暢也
埼玉県立精神医療センター

指定討論 ハームリダクションとアディクション・リテラシー

廣中直行
帝京大学文学部心理学科、LSIメディエンス薬理研究部

15:15~17:15 シンポジウム5 AS5**アルコール関連ゲノムを読み解く～アルコール性疾患予防への道**

座長:松本博志(大阪大学大学院医学系研究科法医学教室)

AS5-1 オーバービュー「このシンポジウムの概要と目的」

松本博志

大阪大学大学院医学系研究科法医学教室

AS5-2 全ゲノムシーケンスが明らかにした日本人集団の適応進化とアルコール代謝の関わり

岡田随象

大阪大学大学院医学系研究科

**AS5-3 アルコール代謝関連多型と疾患リスク
-疾患バイオバンクの構築とゲノム疫学研究の成果について-**

松田浩一

東京大学大学院新領域創成科学研究科 クリニカルシーケンス分野

AS5-4 突然死事例の全エクソーム解析から見たアルコール代謝および自律神経機能異常による死亡機序の検討

宮下洋平

大阪大学大学院医学系研究科法医学教室

2019年10月5日(土) 第1会場(特別会議場)**9:00~10:00 特別講演1 ASL1(日本語字幕付き)**

座長: 齋藤利和(医療法人北仁会 幹メンタルクリニック)

**ASL1 胎児のアルコールスペクトル障害: 概要と更新
FETAL ALCOHOL SPECTRUM DISORDERS: AN OVERVIEW AND UPDATE**

エドワード P. ライリー Edward P. Riley

サンディエゴ州立大学 San Diego State University

10:10~10:40 特別講演2 ASL2(日本語字幕付き)

座長: 齋藤利和(医療法人北仁会 幹メンタルクリニック)

ASL2 Culture Perspectives in Substance Use Disorder

Tony Szu-Hsien Lee

Department of Health Promotion and Health Education,
National Taiwan Normal University

10:45~12:10 NECPAM 国際シンポジウム (日本語字幕付き)

依存症をめぐるアジア各国の問題について
～アジア諸国におけるホットトピックを取り上げて～

座長: 齋藤利和 (医療法人北仁会 幹メンタルクリニック)
高田孝二 (帝京大学文学部心理学科)

NECPAM1 日本におけるホットトピック: アルコール依存症治療への新展開
飲酒量低減・ハームリダクションを含めた新しい治療ガイドライン

白坂知彦、常田深雪、相澤加奈、木村永一
手稲溪仁会病院 精神保健科

NECPAM2 Legalization of medical cannabis in Thailand

Woraphat Ratta-apha
Mahidol University, Thailand

NECPAM3 Internalizing problem behavior and social support can predict future internet addiction

Chia-Chun Hung¹⁾, Wan-Chun Lu²⁾, Tony Szu-Hsien Lee²⁾

1) Bali psychiatric center, Ministry of Health and Welfare, Taiwan
2) Department of Health Education and Health Promotion, National Taiwan Normal University

NECPAM4 日本におけるホットトピック: 日本のIRカジノ誘致に際する、
ギャンブル障害の現状と対策

木戸盛年
大阪商業大学経済学部

NECPAM5 The role of electronic nicotine delivery systems (ENDS) in smoking cessation

Anne Yee Hway Ann
University Malaya Centre of Addiction Sciences (UMCAS)

2019年10月5日(土) 第2会場(中ホールA)

10:10~11:00 教育講演1 AEL1

座長:宮田久嗣(東京慈恵会医科大学 精神医学講座)

AEL1

脳の中の交響楽:アディクションを理解するやさしい薬理学講座

廣中直行

帝京大学文学部心理学科

11:10~12:00 会長企画:対談

対談1

ドパミンD3受容体と依存・アディクションをめぐるホット・トピック
—宮田久嗣先生とのダイアローグ—

芦澤 健

医療法人資生会 千歳病院

宮田久嗣

東京慈恵会医科大学 精神医学講座

15:40~16:30 教育講演6 AEL6**East meets West：日本と韓国における依存症治療の展開と課題**

座長：原田隆之(筑波大学)

副座長：白坂知彦(手稲溪仁会病院 精神保健課)

AEL6-1 AA12のステップの動機づけアプローチ

白 秀賢

韓国 啓耀(ケヨ)病院 依存症センター

AEL6-2 逆12のステップ

金 漢午

韓国 啓耀(ケヨ)病院 依存症センター

AEL6-3 フィリピンにおけるエビデンスに基づく覚せい剤依存治療プログラムの導入

原田隆之

筑波大学

16:40~17:30 教育講演7 AEL7

座長：杠 岳文(国立病院機構肥前精神医療センター)

AEL7 DSM-5とICD-10をめぐる依存症診断の諸問題

齋藤利和

医療法人北仁会幹メンタルクリニック

2019年10月5日(土) 第3会場(中ホールB)

11:10~12:00 教育講演3 AEL3

座長:成田 年(星薬科大学 薬学部)

- AEL3** 拡大するアディクション問題へアカデミアはどう取り組むか
池田和隆
公益財団法人東京都医学総合研究所

2019年10月5日(土) 第4会場(小ホール)

13:30~15:30 シンポジウム8 AS8

新しいアディクション研究のススメ

座長:廣中直行(帝京大学文学部心理学科)
白坂知彦(手稲溪仁会病院 精神保健課)

- AS8-1** げっ歯類モデルにおける新しいアディクション研究のススメ
高野裕治
東北大学スマート・エイジング学際重点研究センター
- AS8-2** ギャンブル障害 (gambling disorder) の研究に関する計量書誌学的分析
木戸盛年
大阪商業大学経済学部
- AS8-3** ベイズモデリングーギャンブル障害者の意思決定プロセスを明らかにするー
斎藤元幸
関西学院大学文学部
- AS8-4** 地域に導入された事象 (IR の開始等) の影響を定量的に調べる差分の差 (DID) 分析
野田龍也
公立大学法人 奈良県立医科大学 公衆衛生学講座
- 指定発言** 伊東千絵子
奈良県立精神保健福祉センター

2019年10月5日(土) 第5会場(204会議室)

13:30~15:30 シンポジウム9 AS9

覚せい剤事犯者の理解とサポート

座長: 嶋根卓也(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部)
小林美智子(法務省法務総合研究所)

AS9-1 全国調査からみた覚せい剤事犯者の性差

近藤あゆみ

国立精神・神経医療研究センター

AS9-2 女性の薬物事犯における薬物問題の重症度と信頼感の関連について

大宮宗一郎

上越教育大学大学院

AS9-3 覚せい剤事犯者における被支援経験と各種支援団体のイメージ

高岸百合子

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所/駿河台大学

AS9-4 覚せい剤事犯者の入所度数と薬物依存との関連

嶋根卓也

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部

AS9-5 日本の覚せい剤事犯の動向と覚せい剤事犯者調査の概要

小林美智子

法務省法務総合研究所

2019年10月6日(日) 第1会場(特別会議場)

10:10~12:10 シンポジウム13 AS13

アルコールの基礎研究の問題点 2019

座長: 藤宮龍也(山口大学大学院医学部法医学講座)
上村公一(東京医科歯科大学 法医学分野)

AS13-1 飲酒による一過性の生理的影響に対するアルコール代謝産物の役割

大嶋俊二

アサヒクオリティードイノベーションズ株式会社 コアテクノロジー研究所

AS13-2 焼酎飲用条件がもたらすエタノール代謝と体感への影響、飲酒後の集中力、及び酒類メーカーの課題について

串尾聡之¹⁾、松浦恵子²⁾、上村尚人³⁾、今井浩光⁴⁾、林 圭¹⁾、
岩見明彦¹⁾、横山 顕⁵⁾、木下健司⁶⁾

- 1) 三和酒類株式会社
- 2) 大分大学医学部医学生物学
- 3) 大分大学医学部臨床薬理学
- 4) 大分大学医学部医療倫理学
- 5) 国立病院機構久里浜医療センター
- 6) 武庫川女子大学薬学部

AS13-3 アセトアルデヒドの基礎研究の問題点

藤宮龍也、姫宮彩子

山口大学大学院医学系研究科法医学講座

AS13-4 エタノール以外のアルコールによる細胞毒性研究

則竹香菜子、秋利彦、上村公一

東京医科歯科大学法医学分野

AS13-5 多臓器を対象としたアルコール基礎研究の問題点

奥田貴久¹⁾、勝山 碧¹⁾、長谷場健¹⁾、成尾宗浩²⁾、根岸靖幸²⁾

- 1) 日本医科大学 法医学
- 2) 日本医科大学 微生物学免疫学

13:25~13:55 柳田賞受賞者講演

依存症の脳画像：ギャンブル障害を中心に

高橋英彦

東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 精神行動医科学

14:00~16:00 シンポジウム15 AS15**アルコール・薬物の検出の実態と検出方法**

座長:西谷陽子(熊本大学大学院生命科学研究部法医学講座)
曾川一幸(麻布大学生命・環境科学部生化学研究室)

AS15-1 オーバービュー：アルコール・薬物の検出の現状

西谷陽子
熊本大学 法医学講座

AS15-2 薬物検出に対する組換え抗体の応用

笹尾亜子
熊本大学 法医学講座

AS15-3 ラットのアルコール性肝障害モデルにおける血中及び腸内細菌叢の変化

曾川一幸
麻布大学生命・環境科学生化学研究室

AS15-4 様々な依存性物質の感受性に共通して寄与する遺伝子多型

西澤大輔、池田和隆
公益財団法人東京都医学総合研究所依存性薬物プロジェクト

2019年10月6日(日) 第2会場(中ホールA)**10:10~11:00 教育講演8 AEL8**

座長:白坂知信(医療法人北仁会 石橋病院)

AEL8 ゲーム障害のICD 収載までの道のりとこれから

樋口 進
独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター

11:10~12:00 教育講演9 AEL9

座長:池田和隆(公益財団法人 東京都医学総合研究所)

AEL9 病いと脳：脳のダメージによる疾病の増悪化

成田 年
星薬科大学 薬学部

2019年10月6日(日) 第5会場(204会議室)

10:10~12:10 総合病院精神医学会・日本アルコール関連問題学会ジョイントシンポジウム PJS

総合病院と依存症専門医療機関とのシームレスな連携について考える

座長:宮川真一(市立豊中病院)

小松知己(沖縄協同病院)

PJS-1

総合病院におけるアルコール問題への介入
(多量飲酒をせん妄のリスク因子の一つとして取り上げる)

角南隆史

地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館

PJS-2

総合病院における依存症専門外来:「お酒のもんだい相談外来」開設による
患者数の変化と転帰に関する報告と課題

白坂知彦、常田深雪、相澤加奈、木村永一

手稲溪仁会病院 精神保健科

PJS-3

依存症の専門病院からの出張による総合病院アルコールリエゾン診療

手塚幸雄

国立病院機構琉球病院 精神科

PJS-4

緩和医療とアルコール関連問題

佐伯吉規

がん研有明病院 緩和治療科

指定発言

日本における総合病院と依存症専門医療機関との連携モデル

小松知己

沖縄協同病院リエゾンセンター/心療科

指定発言

総合病院における簡易介入の普及とその課題

杠 岳文

国立病院機構肥前精神医療センター

14:00~16:00 シンポジウム18 AS18**依存症の実態調査：依存症対策全国センター平成30年度成果報告**

座長：松下幸生(国立病院機構久里浜医療センター)

嶋根卓也(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部)

AS18-1 若年者の飲酒、ギャンブルの実態調査

松下幸生

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター

AS18-2 薬物使用と生活に関する全国高校生調査 2018

嶋根卓也

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部

AS18-3 ゲーム・ネット使用に関する実態調査

樋口 進¹⁾、中山秀紀¹⁾、松崎尊信¹⁾、三原聡子¹⁾、前園真毅¹⁾、北湯口孝¹⁾
尾崎米厚²⁾、金城 文²⁾

1)独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター

2)鳥取大学医学部社会医学講座環境予防医学分野

AS18-4 薬物問題を抱えた女性にとって必要な治療や支援とは

近藤あゆみ

国立精神・神経医療研究センター